



# 淀川小学校

所在地	〒534-0001 都島区毛馬町3-5-39		
電話	06-6921-0001	FAX	06-6925-3955
HP	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e521033 ※「大阪市立淀川小学校」で検索してください。		
校長名	村上 力磨	その他	標準服有り



本校は、創立103年を迎えた歴史と伝統のある小学校です。「子どもたちの笑顔のために、新たな教育の創造を！」を教育目標に、これからの時代に必要とされる新しい教育活動に積極的に取り組んでいます。中でも、子どもの主体性を大切に「算数の授業づくり」や「タブレットを使った様々なICT教育」などには、特に力を入れて教育活動を行っています。子どもたちが笑顔で、「自ら学びに向かう力」を育てることを、何よりも大切に淀川教育を行っており、全校生で行う様々な行事を通して、「異学年の縦のつながり」も大切にしています。

また、運動場がとても広く、プールも新調されたプールです。校舎も広く、中学校並みの広い体育館も含めて校内はとても綺麗に整備されており、子どもたちは伸び伸びと学校生活を楽しくしています。

さらに、毛馬の町は「地域で子どもたちを育て、見守る」という気風が脈々と受け継がれています。地域や保護者の方が中心となって、子どもたちを笑顔にするための様々な行事も行ってくださっています。「よどがわ子ども見守り隊」の皆様には、子どもたちの通学の安全をしっかりと見守っていただいております。安心して通学することができます。

校長 村上 力磨

## 「運営に関する計画」の概要

学校教育目標「子どもたちの笑顔のために 新たな教育の創造を！」

**【安全・安心な教育の推進】**

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を85%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的に回答をする児童の割合を85%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- 年度末の校内調査における、「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時間におきていますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

**【学びを支える教育環境の充実】**

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。(ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く)
- 定時退勤日を月に3回設定・実施する。

かにし、読解力や言語力を高めていく。

○**自主学習の充実**  
児童が主体的で計画的に自主学習を行えるよう、自主学習ノート等を中心とした一人学びのスタンダードの確立に努めていく。

## 学力の状況と学力向上に向けた取組

令和5年度「全国学力・学習状況調査」結果

○平均正答率(%)

国語	算数
69	59

○結果の概要  
国語においては、令和元年度以降初めて、平均正答率が+2ポイント全国と大阪市の結果を上回った。算数の平均正答率は、-3ポイントと全国や大阪市平均に届かなかったが、平均無回答率は、国語においては対全国差は+3.8ポイント、算数においては+1.8ポイントと上回ることができ、児童が問題に粘り強く取り組んだ結果が表れている。また、児童質問紙調査では、「今回の国語の問題で、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」や「今回の算数の問題では言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらをどのように解答しましたか」の問いに、どちらも80%を超える児童が「全ての書く問題を最後まで解答を書こうと努力した」と答えている。

**取組の成果と課題、アクションプラン**  
今回の調査において、本校児童の学力が昨年度と比較して大きく向上した。今後も本校児童の基礎学力の定着とその活用力、語彙力の向上を図り、読解力や言語力の育成に努めることで、全国学力・学習状況調査や大阪市小学校学力経年調査、普段の各単元テスト等における正答率を向上させることを目指して、指導していかねばいけない。

○**ICT機器の活用等の充実**  
授業用パソコンと組み合わせ一人一台のタブレット端末を効果的に活用し、児童の興味関心を引き出し視覚的にわかりやすい授業を工夫したりしていく。またデジタルドリルや協働学習支援ツール等を活用しながら、より学習内容の理解が深まるようにしていく。

○**語彙力の育成**  
3年生以上を対象として、国語辞典の活用をすすめ語彙力を高めるようにする。さらに、読書環境の整備に努め、読書タイムを設けることで児童の語彙を豊

## 体力の状況と体力向上に向けた取組

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果

○種目別平均値

	握力	上越こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	15.77	18.40	33.77	38.26	45.83	9.05	152.00	18.48	51.33
女子	16.41	17.69	37.35	38.18	43.29	9.11	149.38	14.71	57.13

○結果の概要  
5年生児童は、外遊びが大好きで休み時間には、ドッジボールやバスケットボール、バレーボールなどの遊びを活発に行う姿が見られる。アンケート結果からも特に女子において「運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好き」と肯定的な回答をする児童の割合は、全国や大阪市よりも割合が高い。また、「ふだんの1週間で学校の体育の授業以外で運動やスポーツを合計で1日およそ何分ぐらいしますか。」の問いにも積極的に体を動かす運動や遊びに取り組む児童の割合が多く、特に土曜日、日曜日には、全国や大阪市平均よりも結果が大きく上回っている。「体育の授業では、進んで学習に参加していますか。」の問いでは、肯定的な回答をする児童の割合は全国や大阪市と同等ぐらいだが、「体育の授業は楽しいですか」の問いに対して「そう思わない」と答える児童も少なくない。今後も運動の楽しさを味わえるような体育的行事や児童の興味関心を高める授業づくりに取組む必要がある。体力の合計点数では、男子は、大阪市を上回り51.33点、女子は、57.13点と全国を大きく上回った。男女ともに50m走や立ち幅跳びが全国や大阪市の結果よりも上回り、さらに女子では、20mシャトルランやソフトボール投げ、握力の調査で全国や大阪市を上回る結果となった。

**取組の成果と課題、アクションプラン**  
新型コロナウイルス感染症も第5類に移行し、本年度は、以前のような教育活動がほぼ実施できた。児童が運動の楽しさを味わえるような体育的行事にも積極的に取り組み、体力も少しずつ戻りつつある。毎年11月に行っているなわとび集会も本年度は全校一斉に取り組むことができ、短縄を使って前振り跳びや交差跳びなどのさまざまな技の習得や音楽に合わせて跳ぶリズム縄跳びも行った。各学年の児童の達成目標を掲げ、クリアした児童を賞賛する「なわとびチャレンジ」にも取り組み、目標に向かって意欲的に取り組むことができた。また、かけ足集会やかけ足大会も全校児童で取り組むことができた。かけ足大会では、コロナ禍以前の距離を走り、日々の体育の授業やかけ足集会で一生懸命走った成果を発揮することができた。様々な取り組みを行った結果、本年度の調査結果は男女ともに、50m走の記録が大きく伸びている。例年、この調査結果を受けて学校全体で姿勢体操や体幹を高めるトレーニングの取り組みを進めており、基本的な生活習慣についても強調週間の取り組みや家庭との連携を行ってきた。その結果、毎日朝食を食べる児童や睡眠時間についても改善が見られた。今後も継続して取り組みが進められるように、ホームページや学校だよりで発信していく。

## 土曜授業等の内容

※状況により日程変更や中止する場合があります

○5月25日に土曜授業3時間と引き渡し訓練を実施。午後からは一人一台PCを用いて、オンライン授業を行う。

【学力と体力の状況調査については16ページに全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】



# 子どもたちの笑顔のために 新たな教育の創造を！

## めざす子ども像

- (希望) 自分の希望や願いを持って、その実現に向かって努力を続ける子ども
- (学び) 自ら学びに対する課題を持ち、自ら考え、仲間と共に学び合う子ども
- (感謝) 感謝の心を大切に、相手の目を見て自分からあいさつができる子ども



## ～ 確かな学力 ～



基礎・基本の定着  
自主学習ノートの活用



ICT 機器・視聴覚機器の活用  
マイクロソフト Teams を活用した双方向通信



言語能力の育成  
一人一冊の辞書を活用した活動

## ～ 豊かな心 ～



キャリア教育の推進  
興味・関心を高める豊富な出前授業



互いに支え合う仲間づくり  
縦割り班による様々な活動



人権を尊重する教育の推進  
地域への感謝の会 いいとこみつけ

## ～ 健やかな体 ～



健康づくりの育成  
手洗い うがい 歯みがき 姿勢強調週間



栄養ノート等を活用した食育  
1年生から6年生までの食育記録



体力の向上  
学年に応じたトレーニングで体力向上